

令和  
3年度  
下半期

# 那珂市の財政事情

問 財政課財政G 029・298・1111

令和3年10月1日  
令和4年3月31日

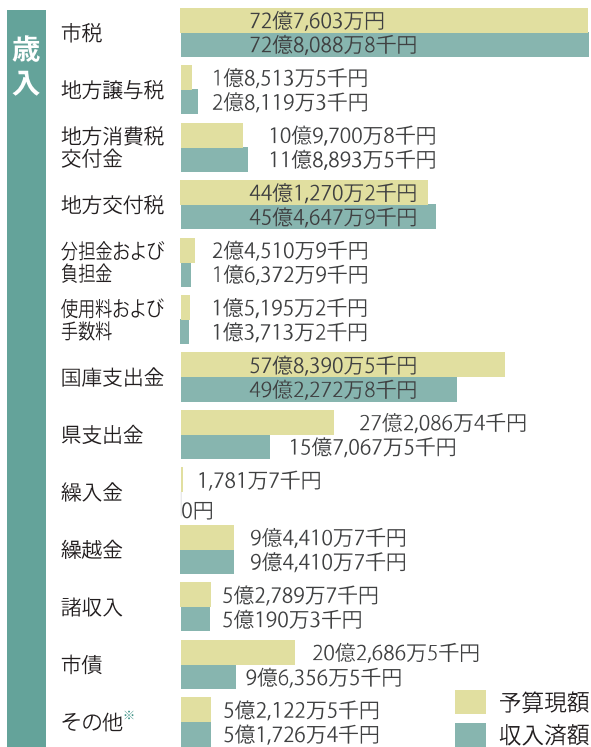
## 一般会計

一般会計は、福祉や教育、土木などに係る市の基本的な経費を計上しています。

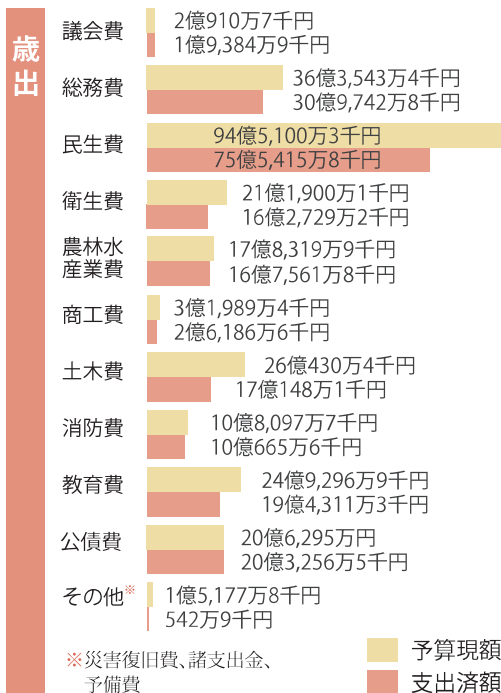
歳入では、県支出金の交付や市債の借入れが事務手続きの都合で4月以降になるため、収入割合が低くなっています。

歳出では、出納整理期間に支払われる予定のほか、翌年度に繰り越して行う事業があるため、支出割合が低くなっています。

※出納整理期間とは、会計年度末(3月31日)までに確定した債権・債務を完了させ、現金の未収・未払いを処理するための期間です。翌年度の4月1日から5月31日までに設けられているため、最終的な決算額は5月末日に確定します。



※利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、ゴルフ場利用税交付金、財産収入、交通安全対策特別交付金、寄付金



## 特別会計

特別会計は、特定の事業について、特定の歳入歳出により収支経理を行うため、一般会計とは別に設けている会計です。

公園墓地事業では、一般会計への繰出しが事務手続きの都合で4月以降になることから、那珂地方公平委員会では、職員から不利益処分についての審査請求が無く、調査・裁決などの手続きが行われなかったことから支出割合が低くなっています。



### ●歳入歳出予算執行状況

会計名	予算現額	収入済額	支出済額	収入割合	支出割合
一般会計	259 億 1,061 万 6 千円	230 億 1,859 万 8 千円	210 億 9,945 万 5 千円	88.8%	81.4%
特別会計	110 億 7,985 万 5 千円	98 億 4,012 万 9 千円	97 億 1,153 万 9 千円	88.8%	87.7%
国民健康保険(事業勘定)	53 億 3,366 万 6 千円	49 億 930 万 5 千円	48 億 3,464 万 5 千円	92.0%	90.6%
公園墓地事業	1,300 万円	1,215 万 4 千円	328 万 5 千円	93.5%	25.3%
介護保険(保険事業勘定)	49 億 4,183 万 6 千円	41 億 5,609 万 8 千円	41 億 3,102 万 7 千円	84.1%	83.6%
後期高齢者医療	7 億 9,065 万 3 千円	7 億 6,182 万 1 千円	7 億 4,251 万 9 千円	96.4%	93.9%
那珂地方公平委員会	70 万円	75 万 1 千円	6 万 3 千円	107.3%	9.0%
合計	369 億 9,047 万 1 千円	328 億 5,872 万 7 千円	308 億 1,099 万 4 千円	88.8%	83.3%

## 市税負担の状況


市の財政は、市民の皆さんの直接・間接の負担により賄われています。なかでも、市税は、財政運営上極めて重要な歳入であり、常に適正公平な賦課徴収に努めています。

税目	収入済額	1世帯当たりの負担額	1人当たりの負担額
市民税	29億7,233万4千円	127,826円	54,937円
固定資産税	34億5,372万7千円	148,528円	63,835円
軽自動車税	1億9,121万8千円	8,223円	3,534円
市たばこ税	3億8,672万1千円	16,631円	7,148円
都市計画税	2億7,688万8千円	11,908円	5,118円
合計	72億8,088万8千円	313,116円	134,572円

※世帯数 23,253 世帯、人口 54,104 人（令和4年3月31日現在）

## 市債現在高（元金）

市債は、大規模な事業を実施した際に、国や民間の金融機関などから借り入れた資金であり、公債費として支出し返済しています。



区分	令和4年 3月31日現在	増減 (令和3年9月末比)
一般会計債	174億2,837万9千円	△3,161万6千円
下水道事業債	144億8,424万9千円	1億9,352万7千円
水道事業債	43億697万円	7億5,664万2千円
合計	362億1,959万8千円	9億1,855万3千円

## 市有財産現在高

区分	令和4年 3月31日現在	増減 (令和3年9月末比)
有価証券	1,317万5千円	0円
出資による権利	7,791万9千円	0円
債権	926万1千円	△1,383万6千円
基金	77億7,073万5千円	6億5,905万6千円

※企業会計は含まない。

## 一時借入金

一時借入金は、会計年度中に収支の不均衡を生じ、歳計現金が不足した場合に、その資金の不足を補うために一時的に借り入れるもので、当該年度の歳入で返済します。  
なお、今期の一時借入れは行いませんでした。

## 水道事業会計・下水道事業会計

市の水道事業および下水道事業は、民間企業と同様に企業会計が導入されており、独立採算で運営しています。  
収益的収支は、経常的な業務の収支を示すもので、主な収入は水道料金収入や下水道使用料、支出は給水、汚水処理のための施設管理に係る経費や人件費、減価償却費などです。

### ●水道事業会計

区分		予算現額	収入・支出済額	執行率
収益的 収支	収入	11 億 7,128 万 6 千円	13 億 635 万 5 千円	111.5%
	支出	11 億 1,579 万 7 千円	10 億 187 万 1 千円	89.8%
資本的 収支	収入	12 億 4,439 万 5 千円	8 億 3,324 万 2 千円	67.0%
	支出	16 億 3,815 万 1 千円	11 億 5,027 万 1 千円	70.2%

### ●下水道事業会計

区分		予算現額	収入・支出済額	執行率
収益的 収支	収入	19 億 2,097 万 1 千円	19 億 6,876 万 4 千円	102.5%
	支出	17 億 1,870 万 1 千円	16 億 4,214 万 8 千円	95.5%
資本的 収支	収入	11 億 7,421 万 7 千円	11 億 7,023 万 7 千円	99.7%
	支出	19 億 3,138 万 6 千円	19 億 390 万 6 千円	98.6%

また、資本的収支は、水道管や下水道管の布設など建設改良費の収支を示すものです。  
収支状況は赤字となっていますが、この不足分については、内部留保資金などで補うことになります。